

平成28年度第4回安全・適正就業委員会

平成29年3月6日（月）9：00から開催されました。

当日は、当該年度安全・適正就業対策推進事業として、連合合同巡回パトロール（3回実施）、当センター安全適正就業委員会及び安全パトロール（4回実施）、講習会（3回実施）、安全適正就業推進活動（4回実施）、第9回安全・適正就業推進大会の実施結果報告がなされました。

次に行われた当該年度の事故発生状況と件数の報告においては、交通事故が6件起きているので、特に運転時には細心の注意を払い事故を起こさない、あるいは被害者にならないよう意識の徹底が必要であるとの確認がなされました。

就業現場パトロールにおいては、いるか公園及び運動公園の2カ所とも、足先から頭のとっぺんまできちんと決められた服装をして就業しており、会員の安全就業への意識が徹底されていることを確認しています。

本年度は、一般請負の就業現場での事故発生はありませんが、資源化物収集作業等で交通事故等が6件発生しています。

今一度、会員の皆様へ車両運転について注意喚起を求められます。

あらゆる就業現場において、会員一人一人が安全・適正就業を第一課題として捉え、無事故を達成する中で、いつでも笑顔の絶えないシルバー人材センターでの就業としましょう。

また、60歳以上の会員で構成するシルバー人材センターは、年齢の幅が有りますので助け合いの精神も忘れずに、安全就業に努め就業が生きがいとなるよう取り組んでいきたいものです。



運動公園での巡回パトロール



イルカ公園での作業風景



イルカ公園での巡回パトロール

